

読売新聞 6月28日掲載分 高垣真路の TeeBreak

逆光



このコーナーは西の森ゴルフパークの提供による、契約プロ・高垣真路プロのコラムです。



「太陽に吸いこまれた」

広告

一昨年1月のハワイで日本を代表する男子プロゴルファーが、西陽が落ちる18番グリーンに向かって、優勝を決める277ヤードの歴史的スパーショットを放ちました。しかしこのとき黒いサングラスをかけた彼自身は球の行方を完全に見失っていました。早朝の東向き・夕暮れどきの西向きに車を運転するとき、逆光の眩しさはやっぱりなものですよ。

毎週月曜日・金曜日 ※祝日は除きます。

サーピス DAY

個人レッスン・各種ゴルフ教室

西の森ゴルフパーク 宇都宮市 駒生町1780-1

西の森ゴルフ 検索 ☎028-652-3344

随時受付中!!

(PGAティーチングプロA級)

日が眩しくてボールの行方が皆目見当がつかない(特にハワイ)からです。著名な設計者のデザインしたゴルフ場でも、朝夕の太陽光線の方角に関しては意外にも無頓着です。今度ゴルフ予約するとき「スタートホールは西向きの方で」と言ってみてください。おそらく「ハア？」と言われるでしょうけどね。

この「高垣真路の TeeBreak」は、「読売新聞栃木版」に
毎月最終金曜日に掲載されています。